

宮崎森林管理署都城支署交渉（全国林野関連労働組合都城支署分会）

議 事 要 旨

1 日 時 令和元年12月2日（月）12：10～12：56（46分）

2 場 所 宮崎森林管理署都城支署 会議室

3 出席者：

宮崎森林管理署都城支署	有 菌 敏行	支署長
同	木村 宏	総括事務管理官

全国林野関連労働組合都城支署分会	水本 博充	委員長
同	稲員 優次	副委員長
同	高木 一将	書記長
同	阿部 一元	執行委員
同	米丸 栄輝	執行委員
同	森 俊之	執行委員

4 交渉事項

- （1）平成31年度（令和元年度）事業実行について
- （2）労働安全の確保について
- （3）労働諸条件の改善について
- （4）その他

5 議事概要

（1）平成31年度（令和元年度）事業実行について
組合）平成31年度事業実行の進捗状況はどのような状況か。

当局）各事業について早期発注に努め、当初予定どおりの進捗状況と認識している。
ただ、治山・林道事業において入札不調等の影響で発注が遅れているところである。

（2）労働安全の確保について
組合）昨年、ダニ刺咬により職員が亡くなったが、ダニの刺咬対策について考え方を伺いたい。

当局）ダニ刺咬等における安全対策については、職員が亡くなるという事態を踏まえ、忌避剤等の使用や林野通知を徹底するなど指導したところであり、今後も、まずは咬まれない、刺された場合の対策等を徹底し、各種通知等に基づいた対策に取り組んでまいりたい。

組合) 一昨年、北海道局管内において狩猟者の誤射による重大災害が発生した。狩猟期間中の安全対策について考え方を伺いたい。

当局) 狩猟期間における安全対策については、猟友会や関係機関への要請、立入禁止区域の設定、目立つ服装の着用及びノボリ旗の設置などに取り組んでいるが、二度とこのような災害が発生しないように、引き続き取り組みを強化してまいりたい。

(3) 労働諸条件の改善について

組合) 超過勤務の状況を伺いたい。

当局) 超過勤務縮減等、労働時間の短縮については、職員の心身の健康保持及びゆとりある生活の実現等の観点から重要な課題であると認識しているところである。特定の係が業務過重とならないよう毎月の状況をチェックし、応援態勢を充実させるなど超過勤務縮減に取り組んでまいりたい。

組合) 年次休暇の取得状況はどのような状況か。また、取得が少ない者へは取得を促す指導をお願いしたい。

当局) 年次休暇の取得促進については、職員の心身の健康保持等の観点から、大変重要であると認識しているところである。今年度もあと一ヶ月となったが、引き続き、目配り・気配りをしながら声かけを行うなど、取得しやすい雰囲気づくりに努めてまいりたい。

組合) 職員の労働過重解消のため要員の確保、特に空きポストの解消を要望する。

当局) 事業量が増加してる中で、職員の理解と協力により事業を実行して頂いていると認識しているところであり、要員の確保や非常勤職員の増員のための予算要求など、上局へ相談しながら取り組んでまいりたい。

(4) その他

組合) 車両について、年式の古いものや経過年数に伴い修理費のかかるものがあるため、早めの更新を要望する。

当局) 車両の更新については、年式の古いものや故障が多く多額の修繕費用を要する車両から上申してまいりたい。

(以 上)